

きれいな学校 輝く笑顔 ~J(授業)A(挨拶)S(清掃)MI(身だしなみ)N(仲間)~



大久保中だより

〒338-0815 さいたま市桜区五関282

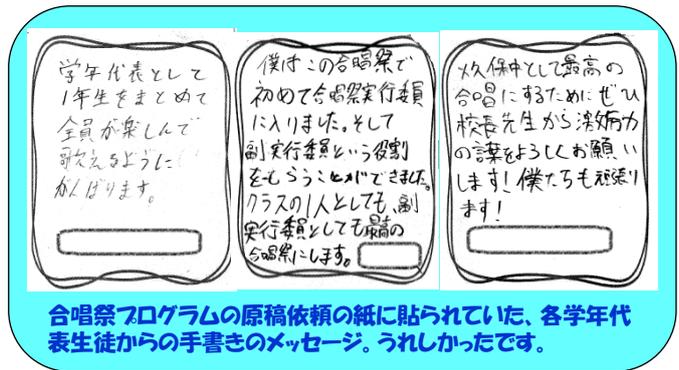
Tel 048-852-3554 Fax 048-840-1430

Mail Address : okubo-j@saitama-city.ed.jp

学校行事、生徒会活動で目指す学び

校長 海江田 なぎさ

保護者や地域の皆様、9月も、生徒の健康管理、登下校の見守り等、様々な形で御協力を賜り、ありがとうございました。おかげで、無事、合唱祭を実施することができました。今年度も、たくさんの保護者や来賓の方々に御来場いただき、また、PTAの方々には、会場内外での入場者への対応など、運営にも御協力いただきました。さらに、翌週のクリーン活動にも多くの御参加をいただきました。重ねて感謝申し上げます。



合唱祭プログラムの原稿依頼の紙に貼られていた、各学年代表生徒からの手書きのメッセージ。うれしかったです。

合唱祭への取組を通して、生徒たちは「歌声は一人一人違うからこそ、集まったときに、聴く人を感動させる合唱が生まれる」「心をつににするのは大変だけれど、本気で取り組みれば、たくさんの違いを乗り越え、一人では実現できないものを作り上げることができる」という大切な学びを得てくれたことと思います。

合唱祭と同じ週には、生徒会役員選挙も行われました。立候補者と推薦者は、大久保中学校の生徒会をけん引してくれた今までの本部役員たちの行動を見て、「自分も大久保中のために力になりたい」と立候補し、また、推薦人に名を連ねてくれたのでしょう。一人ひとりが、自分の言葉で、選挙公約や推薦の理由を堂々と語っていました。どの生徒の演説内容も素晴らしかったですし、それを真剣に聞く生徒たちの態度も非常に立派でした。立会演説会のはじめに、選挙管理委員長はあいさつで次のように述べました。

「早い人で3年後、私たちは本物の選挙権を得ることになります。それはまだまだ先のことのように思う人もいるかもしれませんが、大久保中では、現に、選挙で当選した会長の公約が実行され、生活のきまりが改善されてきました。選挙は、自分たちの生活に深く関わっています。」

選挙管理委員長の言葉の通り、生徒も数年後には選挙権をもち、「社会をよりよくする責任」を負うことになります。そのときのために、学校では、生徒会役員選挙をはじめとするさまざまな生徒会活動等で民主主義の仕組みを学び、「自分たちで自分たちの生活をよりよくする力（自治的能力）」を育てています。

これからも、生徒には「本気で取り組み、違いを乗り越えて一つのものをつくりあげる経験」や「自分たちで自分たちの生活をよくすることができたという経験」をたくさんしてもらいたいと願っています。